

事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社ホテル紅や					
代表者名	氏名	栗原 等	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	長野県諏訪市湖岸通り2-7-21					
主たる事業の分類	大分類	M 宿泊業、飲食サービス業				
	中分類	75 宿泊業				
主たる事業の概要	ホテル・レストラン営業					
制度に該当する要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	1602	1554	1562	1496	1545
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO ₂	3357	3256	3268	3131	3222
その他ガス排出量合計	t-CO ₂	0		0	0	0
自動車の台数	台	9		9	9	9
自動車からの排気ガス合計	t-CO ₂	29				

2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	平成 28 年度
------	----------

計画期間	平成 29 年度～ 平成 31 年度
------	--------------------

報告対象年度	平成 31 年度
--------	----------

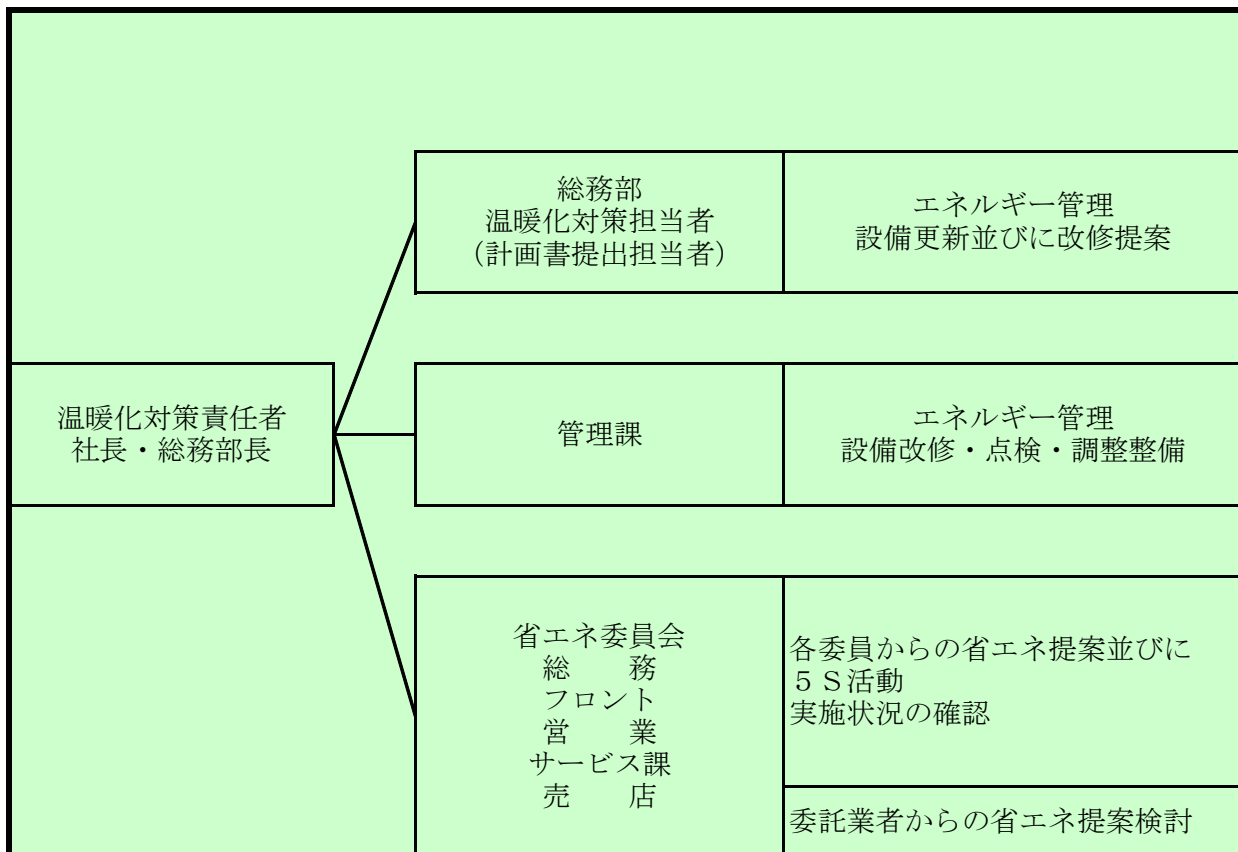
3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	トータルプランニングセンター担当者までご連絡下さい。 TEL 0266-57-1111 閲覧時間 午前10時～12時 午後1時～3時
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

設備更新並びに改修によるエネルギー効率の向上
エネルギー使用量低減のため、空調設定温度の管理を行いエネルギーの使用改善に努める。

5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

12回/年省エネ委員会開催

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	3,357	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
28年度	調整後排出量	3,341	t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	3,256	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
31年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	3.00	%		3
目標設定に関する説明	デマンド管理にて最大電力量の抑制						※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。	
第一年度	排出量	3,268	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	3,248	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
29年度	削減率	2.65	%	削減率		%		5
排出量等の増減理由	冷房並びに暖房運転の電力使用量については、こまめな温度調整等により運転管理を行っておりますが、気温の低下に伴い氷点下の日が続いたため、エネルギー消費量の低減が図られなかった。							
第二年度	排出量	3,131	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	3,116	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
30年度	削減率	6.73	%	削減率		%		5.5
排出量等の増減理由	気候変動の影響により夏期の冷房使用、冬期の暖房使用による電力量の増加傾向はありましたが、全般的な売上面での原単位が低下のためCO2削減になった。							
第三年度	排出量	3,222	t-CO ₂	寄与度の合計		単位		
	調整後排出量	3,203	t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
31年度	削減率	4.02	%	削減率		%		2.6
目標の達成状況及び排出量の増減理由	空調設定温度管理夏期25℃、冬期22℃を目標に管理を行っておりますが冬期暖房運転時間の電力使用量が最も多く、客室空調についてはお客様の個人差が大きく左右されます。また客室清掃時、熱中症等が懸念されるため換気と併用して冷房運転の負荷が増大したため改善が図られなかった。							

様式1号
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	基準原単位		t-CO ₂ /		
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	目標原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた目標削減率 [※]
年度	目標削減率		%	目標削減率		%		
目標設定に関する説明								※事業の内容により単一の原単位を設定できない者のみ記載する(以下同じ)。
第一年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第二年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
排出量等の増減理由								
第三年度	排出量	0	t-CO ₂			単位		
年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位		t-CO ₂ /		寄与度の合計から求めた実績削減率 [※]
年度	削減率		%	削減率		%		
目標の達成状況及び排出量の増減理由								

様式1号
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO ₂			
28年度						
目標年度	目標排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標設定に関する説明						
第一年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第二年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
排出量等の増減理由						
第三年度	排出量	0	t-CO ₂	削減率		%
年度						
目標の達成状況及び排出量の増減理由						

7 重点対策の実施状況

段階	連番	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I、II	1	燃料使用量等の定期的な把握						
	2	エコドライブの励行						
III、IV	—	次世代自動車の導入						

様式1号
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	対策内容	計画		状況	
			実施 予定年 度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	110104目標管理、実行計画の策定	29		29～30	
2	エネ起	110202保全計画、管理	29		29～30	
3	エネ起	110203機器性能管理 (COP)	29		30	
4	エネ起	140203節水シャワーヘッドの設置	29		31	
5	エネ起	150105デマンド管理	29		29～30	
6	エネ起	150201LED照明への変更	30		30～31	
7	エネ起	150205人感センサーへの変更	30		31	
8						
9						
10						

9 自然エネルギー源利用設備等の導入状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
なし						

10 クレジット等に関する取組状況

クレジットの種類	単位	基準年度	計画期間	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書 (電気)	tCO ₂					
グリーンエネルギー証書 (熱)	tCO ₂					
J-クレジット制度により 創出されたクレジット	tCO ₂					
県が認証したクレジット	tCO ₂					
電気の利用に伴うもの	tCO ₂	16		20	15	19
低炭素電力の利用	tCO ₂					

様式1号
(総括票)

1.1 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000kl以上								
1,500kl以上 3,000kl未満								
1,500kl未満	2	3,357	2	3,268	2	3,131	2	3,222
合計	2	3,357	2	3,268	2	3,131	2	3,222

1.2 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO₂)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂	0			
CH ₄	0			
N ₂ O	0			
HFC	0			
PFC	0			
SF ₆	0			
NF ₃	0			
合計	0	0	0	0

1.3 次世代車使用台数、導入計画及び実績 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車				
電気自動車				
燃料電池自動車				
クリーンディーゼル自動車				
その他 (ハイブリッド等)	2	3	3	2
合計	2	3	3	2
自動車総数	9	9	9	9
次世代車導入割合	22.2	33.3	33.3	22.2

様式1号
(総括票)

1.4 中小企業支援状況

区分	内容
中小企業への省エネ診断	なし
その他	なし

1.5 交通対策状況

区分	実施内容
ノーマイカー通勤	なし
公共交通機関の利用促進	宿泊予約お問い合わせの際最寄り交通機関の案内
来客者の交通対策	最寄り駅より送迎
物流の合理化	

1.6 環境マネジメントシステム導入状況

番号	名称	導入年
1		
2		
3		

1.7 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度実績	生ごみ処理機による廃棄物の削減と資源物の分別実施 (1500kg/月削減)
第一年度実績	生ごみ処理機による廃棄物の削減と資源物の分別実施 (1500kg/月削減) 社会貢献活動による諏訪湖清掃運動実施 (4月～11月)
第二年度実績	生ごみ処理機による廃棄物の削減と資源物の分別実施 (1500kg/月削減) 社会貢献活動による諏訪湖清掃運動実施 (4月～11月) 諏訪湖サービスエリア空調入替・LED全面改修工事実施
第三年度実績	生ごみ処理機による廃棄物の削減と資源物の分別実施 (1500kg/月削減) 社会貢献活動による諏訪湖清掃運動実施 (4月～11月) ホテル中宴会場LED改修工事実施

1.8 自由記載欄

区分	内容	削減量 (tCO ₂)
基準年度以前の取組み	デマンドによる電力需給管理並びに宴会場照明設備をLED照明へ変更	150
その他	なし	